



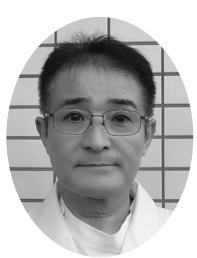
第 393 号
発行 2023年1月15日

佐賀市緑小路1-3
社会福祉法人めぐみ厚生センター
めぐみ園 0952(34)7722
どりいむ 0952(34)7727
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp
富士学園 0952(63)0107
ウイズ富士 0952(51)0063
ピースハイム 0952(64)2012
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 栗林 恵一
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

「キリストの愛によつて」



社会福祉法人めぐみ厚生センター
理事長 栗林 恵一

あけましておめでとうございます。
昨年もコロナウイルスの目に見えない
恐怖にさらされながら過ごした一年と
なりました。当法人内でも富士学園・
ピースハイム・めぐみ園におきまして
クラスターが発生し、ご心配をおかけ
し申し訳ありませんでした。日頃から
注意はしているものの、これを完全に
封じることは至難の業の様です。この
原稿が皆さんのお手元に届く頃はどう

いう状況になつていて予想がつきま
せんが、少しでも早く収束することを
願うばかりです。

さて、当法人は昨年長きにわたつて
ご尽力いたしました。川崎俊朗統括施設
長が退職され、新たな体制で利用者様
の支援に臨んでおります。後を引き継
いだ者はその事務処理の煩雑さに戸惑
いながらも生田栄治法人事務局長（富
士学園施設長兼務）、中原正浩法人事
務局次長（めぐみ園施設長兼務）、
栗林聖子めぐみ園施設長、早田重光ウイ
ズ富士施設長をはじめ、職員一丸となつ
て取り組んでおります。川崎様には法
人の相談役をお願いし、サポートして
いただいております。

今年は当法人といたしましては、引
き続きコロナ対策の徹底と、利用者様
の高齢化の問題、緑小路の旧めぐみ園
跡地の有効活用、職員の待遇改善等、
やるべきことが多々あります。一つ
一つに真摯に取り組んでまいりたいと
思っています。

しかしながら、今の社会福祉の世界
は様々な制度改革や規則の変更により
まして、大変複雑で先の見えにくい状
況となつております。法人の運営も理
事会・評議員会で役割が詳細にわかつ
て分化され、以前とは全く違つた運営
の方法をとらなくてはなりません。當
法人の理事・評議員の役員の方々は時
代の状況に応じて、それぞれの豊富な
経験や知識を前面に出して意見を頂戴
しており、利用者様のより良き生活の
確保のためにご尽力いただいておりま
す。

今年も何卒宜しくお願ひ申しあげま
す。

そのように、目まぐるしく変わつて
いくこの世の中ではありますが、當法
人は永遠に変わることのない『キリス
トの愛の精神』によって建てられてお
ります。これは私はいつも言つている
ことですし、昨年四月の職員辞令交付
式の時にもお話ししたのですが、『キ
リストの愛の精神』とは『隣人を愛す
る』ということです。『自分を大切に
することは誰でも出来ますが、それと
同じように他の人も大切にしなければ
ならない』ということです。

めぐみ厚生センターの利用者の方々、
或いはそのご家族様に対してはもちろ
んのこと、職員同士もお互いに相手を
受け入れていかなくてはなりません。
そしてそれが出来て初めて当法人の目
標であります『共に生きる』というこ
とが実践できると思います。

今の世の中、個別化が進み他の人を
思いやる心が薄れているようになっています。
そのような状況ではありますが、
自分が受け入れてもらうためには、ま
ず自分が心を開いて相手を受け入れる
ことが大切だと思います。どうかその
ことを心に留めて、利用者様及びその
ご家族様、また、職員が生き生きと喜
びをもつて生活できる一年となります
こと願つて、年頭の挨拶とさせていた
だきます。

今年も何卒宜しくお願ひ申しあげま
す。

そのように、目まぐるしく変わつて
いくこの世の中ではありますが、當法
人は永遠に変わることのない『キリス
トの愛の精神』によって建てられてお
ります。これは私はいつも言つている
ことですし、昨年四月の職員辞令交付
式の時にもお話ししたのですが、『キ
リストの愛の精神』とは『隣人を愛す
る』ということです。『自分を大切に
することは誰でも出来ますが、それと
同じように他の人も大切にしなければ
ならない』ということです。

めぐみ厚生センターの利用者の方々、
或いはそのご家族様に対してはもちろ
んのこと、職員同士もお互いに相手を
受け入れていかなくてはなりません。
そしてそれが出来て初めて当法人の目
標であります『共に生きる』というこ
とが実践できると思います。

今の世の中、個別化が進み他の人を
思いやる心が薄れているようになっています。
そのような状況ではありますが、
自分が受け入れてもらうためには、ま
ず自分が心を開いて相手を受け入れる
ことが大切だと思います。どうかその
ことを心に留めて、利用者様及びその
ご家族様、また、職員が生き生きと喜
びをもつて生活できる一年となります
こと願つて、年頭の挨拶とさせていた
だきます。



実り多い語らいの場となりました！

ご家族との懇談会

十一月三十日から利用者の方々、職員複数名のコロナ陽性者が確認されました。ご家族、関係機関の皆様には多大なご心配をおかけいたしました。

めぐみ園



会場からは大きな拍手！

東与賀高齢者
ふれあい会食会

十一月十五日（火）東与賀保健福祉センターで開催された高齢者ふれあい会食会に招待を受け、めぐみ園ソーラン隊が踊りを披露いたしました！



様々な商品が並び、皆さん楽しそう！

十一月二十四日、久しぶりにローソンの移動販売が行われました。販売は午前中の活動の時間に行われ、短い時間ながらも楽しい時間となつたようです！

ローソン移動販売

めぐみ園では毎年、支援現場の職員による人権研修が行われています。今年も十一月から複数回に渡り実施され、テーマは、「福祉現場における接遇マナーについて」研修会では活発な意見交換が行われていました。

各種研修



職員同士、当て合いながら練度を高めてきました

オムツ講習会



生活課、地域福祉課の職員が集まり、実りある研修になりました

るようでも
知らない
世界。良
い学びの
場になり
ました。

十一月十五日（火）日本で唯一の大
人用紙おむつメーカー光洋様によるオ
ムツ講習会が開かれました。知つてい
ます。

2022 クリスマス礼拝・愛餐会(富士学園・ウイズ富士)



十二月二十三日（金）、今年も新型コロナウイルス対策で富士学園とウイズ富士に分かれ、職員と利用者のみでの開催となりました。が、無事にクリスマス礼拝と愛餐会を行うことが出来ました。



どれにしようかなぁ！？

皆でいただきます！！

愛餐会の様子です！！



九月からのコロナ感染による利用者支援、大変お疲れ様でした。今後も、感染予防対策を徹底し感染しないよう皆様のご協力お願いします。



十二月十五日・二十日に、ピースハイム多布施とピースハイム緑小路で、中央大通りと開成公民館のイルミネーション観賞に出掛けました。幻想的なライトアップと主要場所にはスポット電飾されており、街全体が温かい光に包まれ、利用者の表情も自然と明るく笑顔になられました。



イルミネーション観賞

ピースハイム

ふれあい

ふれあい旅行
(富士学園)

十一月二日(水)より、少人数のグループに分かれて、ふれあい旅行を行っています。コロナウイルス対策のため、飲食店の個室を利用しましたが、美味しい物を食べながら、「乾杯!」話も弾み盛り上りました。



聖句

これによって、わたしたちは自分が真理に属していることを知り、神の御前で安心できます。心に責められることがあらうとも、神は、わたしたちの心よりも大きく、すべてをご存じだからです。

(ヨハネの手紙)
第三章十九節～二十節

芝桜!
(めぐみ園)

地元 東与賀町下古賀にある山田庭園様より芝桜とタオルの寄贈を受けました。芝桜は今までのめぐみ園にはなく、この春が大変楽しみです!



生け花奉仕
(めぐみ園)

例年、クリスマスに合わせ来園されている溝田先生が今年も大変鮮やかな生け花を活けて下さいました。ありがとうございます!

皆様ありがとうございました
(十一・十二月分)

◎めぐみ園へ

・NHK歳末たすけあい義援金を佐賀県共同募金会を通して

・堤 宏隆様より

・栗林康之様より

・張 康宏様より

・山田庭園様より

・堀青果店様より

・溝上薬局様より

・肉王様より

・ローソン木原店様より

・山代ガス様より

◎富士学園へ

・NHK歳末たすけあい義援金を佐賀県共同募金会を通して

・松本榮次様より
・藤永正弘様より

・堤 宏隆様より

寄付 寄付



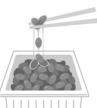
何でもコーナー

古くから親しまれている納豆

寒い日が続きますね。皆さんは体調に変化はありませんか?

例年一月二十日頃は二十四節気の大寒にあたります。そして寒い時期には血栓が出来やすいことから、血液が、つ(2)まる(0)との語呂にちなんで、血栓予防の日と制定されています。血栓予防に一番効くと言われているのが、一日一回、納豆を食することです。納豆に多く含まれるたんぱく質分解酵素ナットウキナーゼは、血栓溶解、脳梗塞予防、筋梗塞予防に効果があり、血液サラサラの成分を丸々摂取できるとのことです。

お正月の暴飲暴食で体調管理が上手くいくつていの方も多いと思います。一日一回、納豆とお味噌汁とご飯に置き換えて、生活習慣を変えみてはいかがでしょう!



あとがき

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、コロナウイルス蔓延、外情勢の変化などありました。新的一年が、みなさまにとって実りの多い一年となりますよう、お祈り申し上げます。